## 【名建築】がアート会場に!十数名の"実力派アーティスト"が集結 「名建築にアートが住み着くマツモトの冬。」

# マツモト建築芸術祭

【会期日確定】2022年1月29日(土)~2月20日(日)

マツモト建築芸術祭実行委員会〔委員長:齊藤忠政、総合ディレクター:おおうちおさむ〕は長野県松本市の【名建築】と "アート"を融合させ、松本の魅力を県内外に広く発信する初開催「マツモト建築芸術祭」の会期を 2022 年 1 月 29 日(土) ~2 月 20 日(日)で確定いたしました。

二つの国宝、数々の国登録有形文化財等の建物が存在する松本市の魅力のひとつに【名建築】があります。

本芸術祭では、国宝「旧開智学校」をはじめ、昭和初期に建設された国登録有形文化財「旧第一勧業銀行松本支店」、長野県宝「旧念来寺鐘楼」ほか、ノスタルジックな趣でデザイン性に優れた建築など市内十数か所の【名建築】を会場に「実力派アーティスト」がコラボレーションいたします。いつもの見慣れた風景が、アート作品との相乗効果で特別な空間に一変いたします。

出展アーティストは世界で活躍する若手から、地元ゆかりの重鎮まで十数名がそれぞれの建築空間を生かした展示を行います。 松本出身で日本を代表する広告写真家の白鳥真太郎氏は、昭和の洋風建築が特徴の生家「白鳥写真館」を会場に、また、 老舗の高級料亭「割烹 松本館」が公開され松本出身の彫刻家太田南海(1888-1959)の装飾芸術を堪能できます。期間中、参加アーティストによるトークイベントも計画しており(詳細未定)、交流を通して市民がアートや建築に触れ合う機会を 提供いたします。アートを起爆剤として名建築を巡ることで、「アートに寄り添う文化都市」松本の魅力を県内外に広く発信していきます。



マツモト建築芸術祭 名建築にアートが住み着くマツモトの冬。

取材(広報·PR)問合せ先: maaf@mtruth.co.jp

m.truth 株式会社 担当:遠藤眞実 090-4671-0926/Tel 03-6415-6161 Fax 03-3477-2111

## 開催概要

名 称: マツモト建築芸術祭 英語表記: MATSUMOTO Architecture + Art Festival

Key Message: "名建築にアートが住み着くマツモトの冬。"

会期: 2022年1月29日(土)~2月20日(日)[23日間](会期中無休)

会場: 松本市内十数か所

入場料: 無料

URL: <a href="https://maaf.jp">https://maaf.jp</a>

主催: マツモト建築芸術祭実行委員会

委員長 齊藤忠政(扉ホールディングス)総合ディレクター おおうちおさむ(ナノナノグラフィックス)

助 成: 観光庁「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」

Facebook: <a href="https://www.facebook.com/matsumoto.aaf">https://www.facebook.com/matsumoto.aaf</a>

Instagram: https://www.instagram.com/matsumoto.aaf/

#マツモト建築芸術祭

※新型コロナウィルスの感染予防対策への取組:安心してご来場いただけるよう、入館時の検温・手指消毒・マスク着用の実施など感染症対策を徹底いたします。

## ■ 会場と参加アーティスト

## 確定施設 (順不同·2021 年 12 月 6 日現在)

アルモニービアン/松本丸の内ホテル(旧第一勧業銀行松本支店)※※、旧開智学校※、割烹松本館※※、旧念来寺鐘楼※※※、池上邸土蔵、かわかみ建築設計室(旧松岡医院)※※、白鳥写真館、下町会館、宮島肉店、池上百竹亭 茶室、旧松本カトリック教会司祭館※※※、松本聖十字教会※※、レストランヒカリヤ(旧光屋)※※、珈琲茶房かめのや、他

※:国宝 ※※:国登録有形文化財 ※※※:長野県宝



アルモニービアン/松本丸の内ホテル (旧第一勧業銀行松本支店)



旧開智学校



割烹 松本館

## 出展アーティスト (アイウエオ順・2021 年 12 月 6 日現在)

磯谷博史、井村一登、石川直樹、太田南海、河田誠一、釘町彰、白鳥真太郎、五月女哲平、土屋信子、中島崇、本城直季、松澤宥、山内祥太、ロッテ・ライオン、他

取材(広報・PR)問合せ先: maaf@mtruth.co.jp

m.truth 株式会社 担当:遠藤眞実 090-4671-0926/Tel 03-6415-6161 Fax 03-3477-2111

#### 「マツモト建築芸術祭」のハイライト

- ■国宝(1)国登録有形文化財(5)長野県宝(2)がアート会場に。
- ■参加アーティストによるトークイベントを計画(詳細未定:決定次第ホームページ/公式 SNS で発信)。
- ■ロゴマーク:本芸術祭の総合ディレクターのおおうちおさむ(アートディレクター・グラフィックデザイナー)が手掛けました。 幾何学的なラインを用い、松本市を取り巻く山岳と【名建築】を潜在的に感じられるロゴを作成。サブモチーフは建設現場で目にする「トラテープ」から着想を得たもので、グッズなどのデザインにも使用。視認性が高く街なかでも映え、本芸術祭を盛り上げます。
- ■ポスター:作風が建築的な印象をもち芸術祭のイメージとして良いと感じる五月女哲平氏の作品 "Figure" Acrylic on canvas,  $116.7 \times 116.7 \text{cm}$ , 2012 を起用しました。
- ■運営スタッフ(ボランティア)を募集しています。詳細はホームページ、Facebook でご確認ください。
- 総合・問合せ先:マツモト建築芸術祭 事務局 事務局長 西片 隆 070-5580-6723 <u>elcorp@nifty.com</u> Tel 0263-87-8631 fax 0263-88-5477
- 取材(広報·PR)問合せ先:<u>maaf@mtruth.co.jp</u> m.truth 株式会社 担当:遠藤 眞実 090-4671-0926/Tel 03-6415-6161 Fax 03-3477-2111